



福島小学校

校長室だより

ホームページ <http://www9.wakayama-wky.ed.jp/fukushima/>

No. 13

平成28年3月8日

子どもセンター行事「入浴剤作り」

2月20日(土)に、今年度最後の子どもセンター行事「入浴剤作り」がありました。講師は、冒険あそび倉庫(和歌山市大谷)の金川さんで、本校の若竹学級にもボランティアとしてよく来て下さっている方です。子どもたちからは、「金ちゃん」と呼ばれています。

今回の「入浴剤作り」では、重曹とクエン酸に、霧吹きを使って少しずつ水をかけながら混ぜていきました。少し湿り気がでてきたら、食紅等で色つけとアロマオイルで香つけをし、お菓子の型へ入れて押し固め、乾かせてできあがりです。

最初多くの子が申し込んでくれていましたが、当日は雨が降っていて10人ほど来なかったために、材料がたくさんありました。色もいく種類も用意してくれていたのので、一つ作り終えた後は別の色の入浴剤を作ったり、二色の入浴剤を作ったりして楽しむことができていました。保護者の方も参加してくれており、子ども以上に熱心に取り組んでいる方もありました。

販売されている入浴剤ほど固まったものではないので、子どもは用意したタッパーに入れて崩さないように持ち帰っていました。その夜のお風呂には、その日持って帰った入浴剤が入れたことだと思います。インターネットで検索してみると分量などが分かるホームページもありますので、家でも挑戦して楽しんでみてはいかがでしょうか。



なかよし学級「おでん作り・販売」



2月22日(月)に、なかよし学級では農園で育てた大根などを使って、おでん作りを行いました。これは、できあがったおでんを先生に販売する学習で、買いに来てくれた先生への受け答えや販売金額やおつりの計算などを行うことが目的です。販売日の23日



(火)の大休憩に、職員室前におでんの鍋が並べられ、かけ声よろしく販売が始まりました。入れ物に入れる時は、落とさないように細心の注意を払っていました。「いらっしゃいませ。」「ありがとうございました。」の受け答えもでき、計算も間違えずにできていました。子どもたちからは、

「いっぱい売れてよかった。またお店をしたい。」「落とさないようにしたので、つかれた。」「利益が出たのでよかった。」という感想が聞かれました。



本年度最後の授業参観

2月19日(金)に、本年度最後の授業参観を行いました。この日は、授業参観と懇談会と並行して、学校評議員さんと学校関係者評価委員さんによる評価委員会を校長室で行いました。学校評価書は、本校ホームページをご覧ください。

各学年の授業参観では、参観に来られた保護者の皆さんに楽しんでもらえる内容となっている学年が多かったです。1年生は、たぬきの糸車の劇と1年生で楽しかったことを発表しました。2年生は、グループで曲を作り好きな教科を使った歌詞作りをしました。3年生は、学習してきたことでクイズを作り保護者に答えてもらいました。4年生は、1/2成人式を行いその中でおうちの方にお礼を言いました。5年生は、1年間の思いでベスト3を発表しました。6年生は、6年間の思い出の発表と保護者への感謝の気持ちを伝えました。このように、どの学級も趣向を凝らした取り組みを行っていました。

各学級の取り組みは、学校評議員さんと学校関係者評価委員さんにも見てもらいました。

【1年】



【2年】



【3年】



【4年】



【5年】



【6年】



《学校評議員・学校関係者評価委員》



今年度、3回行った評価委員会で気になる話を聞きました。どんな話なのかは、次号で紹介します。

全校「合唱指導」

2月25日(木)の5限に、1~6年生全員が体育館に入って合唱指導を受けました。講師は、星槎大学 非常勤講師 千葉 佑 先生です。千葉先生は、全国にボランティアで歌唱指導に行かれている方で、福島小学校には二度目の来校となりました。巧みな話術と人を引き付ける話し方で、笑う時あり気を引き締めて歌う時あり、日頃の集会などとは見違える程に集中して歌を歌えていました。しかし、1年生と6年生が同じ歌を歌うことは、声変りを始めている6年男子にとっては声の出が苦しいところもあったようですが、1オクターブ下げるような歌い方をせずがんばって声を出していました。6限目には、卒業式に向けて6年生が歌唱指導を受けていました。

